

【工夫のポイント】

- 基盤整備により、区画拡大、道路・排水施設が整備されたことで、効率的な営農が可能に
- 農地集積が進んだことで、遊休農地が解消され、高収益作物を中心に作付け面積が拡大

基盤

基盤整備により効率的な営農が可能

【整備後】
区画整理や農道、排水施設の整備により、**効率的な営農が可能**となった。



整備したほ場で若松・千両の作付けが拡大



(千両)



(若松)

基盤整備

(R3年～R8年)

【整備前】

不整形なほ場、狭小な道路、未整備の排水路により、多くのほ場が遊休農地と化しており、営農に多大なる支障をきたしていた。



不整形で狭小、遊休農地化した農地

【取組地域の概要】

○位置
かみす
茨城県 神栖市



ほんごうこうや
本郷高野地区

茨城県

○地区面積
・52.4ha

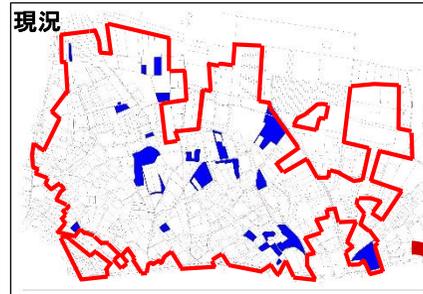
○主要作物
・千両、若松、ピーマン

○主な支援施策
・国営鹿島南部農業水利事業(S42～H3)
・県営ふるさと農道整備事業(R3～)

地域の取組

農地の集積・集約化と担い手の経営規模拡大

○基盤整備を契機に若松・千両を生産する農業生産法人が参入し**農地集積が大幅に進展**

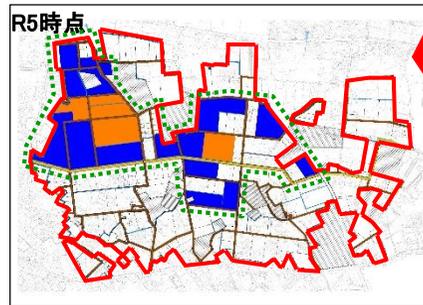


【整備前】
5.5ha (7.1%)

【R5時点】
14.6ha (29.1%)

整備済面積に対する割合(77.2%)
若松:2.1ha
千両:1.6ha

法人参入:3.9ha



【計画】
33.5ha (66.7%)

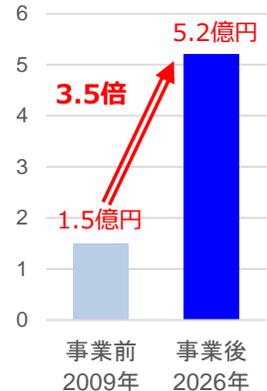
■	個人
■	法人
●●●●	R5まで整備済

高収益作物への転換

○未整備で遊休農地が多い地域であるが、現況で作付けされている若松や千両、ピーマン等の高収益作物の作付け面積が増加

作物	作付計画	
	現況	計画
若松	5.2	11.8
千両	0.6	19.8
ピーマン	2.4	6.2
甘藷	-	6.0
キャベツ	0.4	5.6
ネギ	0.3	3.9
水稲	2.2	-

所得の推移(計画)



【出典:事業計画書より】